

令和5年1月 定例教育委員会

日 時 令和5年1月26日(木) 9時30分～

場 所 市役所4階 第1委員会室

出席者

(教育委員)

西本教育長 松野教育長職務代理者 中村委員 萩原委員 古賀委員

(事務局)

大宅新しい学校推進室副室長 武尾社会教育課長 田中スポーツ振興課長 陣内学校教育
部長 栗林学校教育部次長兼学校教育課長 川口青少年教育センター長 峰松総務課庶務
係長 関戸総務課係長

欠席者 大藤教育総務部長兼新しい学校推進室長 松尾総務課長

傍聴者 1名

内 容

(1)教育長報告

(2)令和4年11月分 議事録確認

(3)議 題

- ①佐世保市学校再編計画の承認について
- ②佐世保市学校運営協議会規則の一部改正について

(4)協議事項

- ①なし

(5)報告事項

- ①令和4年12月定例会における一般質問答弁について
- ②令和5年成人式典について(終了報告)
- ③Sasebo Expoの開催について
- ④第71回小柳賞佐世保シティロードレース大会について(終了報告)
- ⑤卒業式における教育委員会の対応について
- ⑥令和4年度あすなる教室(学校適応指導教室)閉級式の開催について

(6)その他

- ①次回開催予定について

◆教育長報告

- 12月20日 定例教育委員会
- 12月28日 仕事納め式

- 1月 4日 仕事始め式
- 1月 6日 小中合同校長研修会
- 1月 8日 小柳賞ロードレース大会
成人式典
- 1月12日 前期教育委員会
- 1月16日 中学校副校長・教頭研修会
- 1月17日 小学校副校長・教頭研修会
- 1月20日 臨時議会
- 1月23日 臨時議会
- 1月25日 母と女性教職員の会要望受取
- 1月26日 定例教育委員会

(1) 教育長報告

【西本教育長】

おそろいでございますので、1月の定例教育委員会を始めたいと思います。皆さん、おはようございます。

今日は、昨日、一昨日からの寒波の影響もございまして、教育委員会の関係で、学校の登校状況、それから施設の寒波による影響、資料を今作っておりますので後ほど報告をさせていただきたいと思います。

それでは、レジュメに従って進めてまいりたいと思います。

本日は、(3)の議題、それから(4)協議事項はございません、議題が2件です。それから(5)の報告事項があります。

大変申し訳ございませんが、私途中で中座をさせていただきますので、その後は松野職務代理者に進行をお願いしたいと思っております。

それではまず、議題の①です。

佐世保市学校再編計画の承認についてということで、新しい学校推進室からの説明を求めたいと思います。

少し担当が遅れているようですので、②のほうに移っていききたいと思います。よろしいですか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、②の佐世保市学校運営協議会規則の一部改正の件から進めてまいりたいと思います。

それでは、事務局からご説明をお願いいたします。

学校教育課長。

(2) 佐世保市学校運営協議会規則の一部改正について

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

佐世保市学校運営協議会規則の一部改正の件についてご提案いたします。

本日は、前回の12月定例教育委員会におきましてご協議いただきました大塔小学校、潮見小学校、相浦西小学校大崎分校、宇久小学校・宇久中学校への学校運営協議会及び地域学校協働本部の導入につきまして承認をいただくこと、また、その承認をいただきましたら、佐世保市学校運営協議会規則の一部改正についてご承認いただくことについてご提案させていただきます。

前回の定例教育委員会におきまして、大塔小学校、潮見小学校、相浦西小学校大崎分校及び宇久小学校・宇久中学校の4地区5校が、令和5年4月1日から学校運営協議会及び地域学校協働本部の設置を希望していることをご説明させていただきました。

中でも今回、大崎分校から学校運営協議会、地域学校協働本部の設置要望が提出されたことにつきまして、当該校の地域との連携、また教育活動へのPTA、地域との協力のことをご説明いたしました。

そのことについて佐世保市学校運営協議会規則に定められた協議会の目的「地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりを進め、地域に開かれ信頼される、地域とともにある学校づくりに取り組む」、この趣旨にのっとり、大崎分校が1校、学校運営協議会、また、地域学校協働本部を設置することについてどうかということでご協議いただきました。

そのご意見をいただきまして、今回改めて、大塔小学校、潮見小学校、相浦西小学校大崎分校、宇久小学校・宇久中学校、4地区5校の学校運営協議会及び地域学校協働本部の設置についてご承認いただきたくご提案いたします。

この点についてまずご協議いただければと思っております。よろしく申し上げます。

【西本教育長】

ただいま学校教育課のほうから、学校運営協議会の規則の一部改正についてご説明がございました。

委員の皆様からご質疑等ございますでしょうか。

4ページに別表がございまして、それが今ある大崎分校学校運営協議会を除いての一覧表でございます。残り、他の運営協議会は既に設置がされているという理解でよろしいんですね。

学校教育課長。

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

この4ページにあります別表につきましてはご承認いただきました上で、規則を一部改正するときの令和5年度の4地区5校も入ったものになっておりますので、今年度まで承認をいただいているものは、海光る町学園運営協議会、江迎地区学校運営協議会、

金比良小・光海中学校運営協議会、木風小学校運営協議会、ここまでになっております。

【西本教育長】

そうすると、大塔、潮見、大崎、宇久、これはまだ未設置ということになるんですか。学校教育課長。

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

はい。令和5年度に向けて要望が出されておりますので、この会でご承認いただければと考えております。

【西本教育長】

今のご説明について、それぞれの委員さんからご質問等ございますでしょうか。特にございませんか。

【全委員】

ありません。

【西本教育長】

それでは、お諮りをいたします。

ただいまの説明によりまして、佐世保市学校運営協議会規則の一部改正については、提案のとおりご承認いただくということでよろしゅうございますでしょうか。

【全委員】

はい。

(3) 佐世保市学校再編計画の承認について

【西本教育長】

では、そのように取り計らいたいと思います。ありがとうございました。

それでは、議題の①に戻りまして、学校再編計画の承認についてということで、私のほうからご説明をさせていただこうかと思っております。

まず、皆さんご案内のとおり、学校再編につきましては既に、学校再編計画（案）を作っております。その案に基づいて、これまでそれぞれの地域、学校について説明をしてまいったところでございます。

それで、今回それぞれの学校についてご了解をいただいておりますが、一部、南区自治協議会に関連する福石中学校と崎辺中学校の統合について、地元のほうから別途の提案もなされているところでございます。

そういったところで、「案」をそのままつけておりまして、例えば財政的なものについ

てお話をするときにも、実際に計画についてまだ「案」が取れないままでは流動的ではないかということもございまして、一定、「案」を取った形で再び各地域のご同意をいただこうかなと思います。

「案」を取ることで、必ずこの計画でいくというわけではなくて、今までどおり丁寧な説明をしていくというスタンスは変わっておりませんので、先ほど申しました、南地区自治協議会から出されている逆提案の部分につきましても、十分に検討する余地があるということを地元にお伝えしながら、「案」という形ではなくて、既に一定の協議を経て成立した計画案ということで、皆さんにお示ししたいなと思っております。

この提案は、学校再編計画（案）の「案」を取った形で、佐世保市学校再編計画としたいということです。特にご異議がなければそのようにさせていただいて、教育委員会として計画は承認されたものということで、全庁的に改めてお知らせしたい、ご報告をさせていただきたいと思っております。

そういう趣旨でございます。ご意見、ご心配な点とかあればお聞かせいただければと思っております。

中村委員。

【中村委員】

質問ですけど、今ご説明にありました、崎辺、福石のところで、南地区のほうから別の提案も出ているということだったんですが、「案」を取るということになると、もともとこちらで作られた計画のほうでいくということですか。

【西本教育長】

はい。

【中村委員】

ちょっと気になるのは、直接説明される窓口になる方には説明ができるので問題ないと思うんですけど、窓口ではない人のところへ行ったときに、「案」とか配慮がないとしたら、勝手に臆測で変なほうに広がって、かえってこじれるという心配がないのかなと思いました。もし検討の余地があるというスタンスでいかれるのであれば、その部分に何か注釈をつけるとか、地元の案も含めて今後検討するという内容が文章の中に入っていたほうが、余計な誤解を招くということがなくて、スムーズに調整が進むのかなという感じがします。

【西本教育長】

ほかにございませんか。

【萩原委員】

萩原です。ワーキングチームの協議が12月2日と1月27日に行われているんです

が、そのときにどういう意見が出たのかなというのを知りたいなと思うんですけど。

【西本教育長】

まず、中村委員さんのご懸念の部分です。確かに我々が「案」をつけたままでお話を進めてきたのは、その懸念があるということがあります。というのは、計画ということでお示しすると、大抵の方はそれで推し進めていくんでしょう、もう決まったことなんでしょう、だから我々がいくら言っても教育委員会はそのとおりになさるんじゃないかということと言われるのを非常に心配したところで、なかなか「案」が取れなかったところでもあります。

地域の方々、学校の保護者の方、そういった方々の意見も取り入れながら、丁寧に進めてまいりまして、その点にご理解をいただいて、南地区自治協議会は署名運動もなさって、逆提案の案もされております。

今、萩原委員さんがおっしゃった、ワーキングチームの協議は表立ってしたのが2回ですけども、進めていく中で、地元が心配されるのはよく分かります。これが仮に地元の案ということで提案があっても決して否定はいたしませんということでお話をさせていただいております、当日の会するときにも、その点、了解してもらっているという認識でお話は進めております。

したがって、「案」を取ったときに、その辺は誤解のないように注釈をつけるというご提案をいただきましたので、このとおりになるというものではありませんよということ、さらに協議を進めながら進めていくということをつけ加えて、誤解のないようにしていきたいと思っております。

あとは、南地区以外はむしろ早くやってくれというご意見が多いんですよ。問題は、早くやるためにも合意をしっかりと取る必要があるということです。今それぞれの地区に何々地区学校再編を考える会というのがあるのでありますので、そこで一定ご理解をいただければ、その地区、その学校については合意を得たものとしていこうかなと思っております。これからの作業はそこに入っていくと思っております。

そうしないと、施設の改修、改善、建て替え等が出てきますと、財政計画の見通しがなかなか立てられないということもございますので、この第1期の中で、ここに挙げておりますようなグループについては一部合意をいただいた時点で、財政計画に組み入れていこうかなと思っております。

そういった意味でも、変わることがあるということを前提に進めていくというのも、財政計画等厳しいものがあるので、一定、個別具体的なところはまだ協議の余地ありというふうな形で保留をさせていただいて、決まったところから計画に織り込んでいくという作業に入らせていただこうかなと思っております。そういった意味での「案」を取る、教育委員会として一定計画を固めてしまいたいということでございます。押し進めてもう変えることがないんだという意味ではないということをご理解いただければと思っております。

【中村委員】

今、教育長さんからもありましたように、中には早く進めてもらいたいという意見も出てきているところもあるようですので、この計画全体を前に進めるために「案」を取ってから、いろんな面を配慮しながら、またこれから先の学校再編を考える会、こういったものもつくっていきながら、さらに合意形成を図るということですので、この場において「案」を取るという形で、この形を進めていくというのは私もいいかと思っております。

【西本教育長】

ほかに何か。古賀委員さん、何かありますでしょうか。

【古賀委員】

いえ、特にはないです。

【西本教育長】

それでは、この学校再編計画についてはずっと長い時間をかけてやって作り上げてきたものでございます。あとは、こういった形で実施していくかということにかかってまいりますので、ここでご協議いただいた内容、今までもご議論いただいておりますが、それを最終的に加えながら、丁寧な説明を加えながら合意形成していくというスタンスは保ちつつ、「案」を取った学校再編計画としていきたいと思っております。

お諮りしますが、そのような取り計らいでよろしゅうございますでしょうか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

ありがとうございます。では、そのように取り計らいたいと思っております。

議題につきましては全て終了いたしました。

【萩原委員】

さっきの分校を入れるというところがまだ終わってないんじゃないかなという気がしたんですけど。

【西本教育長】

運営協議会のですか。

【萩原委員】

そうです。学校は認めて、それを認めた後に分校というのを一つ加えていいでしょうかというような趣旨かなと思っていたんですけど。そこら辺がまだ終わってないような

気がしたんですけど。

【西本教育長】

学校教育課長。

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

新たに4地区5校のコミュニティ・スクール導入についてご承認いただきありがとうございます。ございました。それに関わって、学校運営協議会規則の第3条について、提案理由に書いておりますけども、「第3条、教育委員会は、前条の目的を達成するために協議会を設置するよう努めるものとする。ただし、二以上の学校の運営に関し、相互に密接な連携を図る必要がある場合には、二以上の学校について協議会を設置する」。この文言の次に、「前条の目的を達成できると考えられる場合は、本校と分校は別に協議会を設置できるものとする」ということを加えるということでご承認いただければと考えております。よろしく申し上げます。

【西本教育長】

平たく言えば、今のこの規定といいますか、規則では、分校を想定していなかったもので、一つの学校ということの中で運営協議会を開く、設置するということになる、分校だけ開くことができるかできないかは曖昧になってしまうということで、今回、大崎分校に独自のというか、分校の運営協議会を設置するというに当たって、規則を改正しながら、そのことも認めていこうという趣旨だという説明でございますが、よろしゅうございますか。

【西本教育長】

新旧対照表が一番後ろに載っていますので。

ほかにございますでしょうか。よろしゅうございますね。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、一応、議題はここまでで終了させていただきました。

協議事項がございませんので、続いて報告事項に入りますが、私は別件の公務のために中座をさせていただきます。申し訳ございません。

次以降の進行につきましては職務代理の松野委員にお願いしたいと思いますが、松野委員、よろしゅうございますでしょうか。

【松野教育長職務代理者】

はい、分かりました。

(教育長退室)

(4) 令和4年12月定例会における一般質問答弁について

【松野教育長職務代理者】

それでは引き続きまして、(5)の報告事項に入っていきます。

報告事項①令和4年12月定例会における一般質問答弁についてということになっております。

これにつきましては、事前に資料が配られていたと思うんですけども、それを見られて特にこの点はというのがありましたら、後でまとめて内容につきましてご質問をして、回答を得たいと思っています。今日、説明者の大藤部長さんは別の業務ということで難しいようですので、委員の皆様方で見られて、ここのところを後で確認してもらいたいというところがあったらお願いしたいと思っておりますけども。どこかありますでしょうか。

お読みになられた点で特にございませんか。

【全委員】

ありません。

【松野教育長職務代理者】

それでしたら、以上をもちましてこの分の報告事項につきましては、一応これでご了承いただいたということでしていきたいと思っています。よろしく申し上げます。

次、②ですね。令和5年成人式典について、報告ということでお願いいたします。

社会教育課長、申し上げます。

(5) 令和5年成人式典について(終了報告)

【武尾社会教育課長】

それでは、報告事項の②でございます。

報告事項、事前にお配りしております。ページでいいますと、38ページをお開きください。

成人式典の実施内容でございます。令和5年の成人式典を今月の8日、日曜日14時から、ハウステンボス内のゲルックホールにて盛況の下、多くの新成人やご来賓をお迎えいたしまして、ハウステンボス株式会社様のご協力により開催することができました。教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、ご登壇いただきまして誠にありがとうございます。

当日は、歌劇ザ・レビューハウステンボスのアトラクションを皮切りに、新成人が司

会進行など運営を務める式典を厳粛に開催いたしまして、事前に申込みを受けておりました方々を上回る1,795人の新成人がハウステンボスに入場いたしまして、そのうち式典会場のゲルックホールの中には約半数の872人が入場いたしました。

式典の様子は今回もインターネットでライブ配信を行いまして、アーカイブの視聴回数は、資料に書いています今月の16日時点では1,537回再生されております。ちなみに今日現在では1,747ということで、この間に少しずつ増えている状況でございます。

また、今年は新たにハウステンボス様から新成人へのお祝いの花火やフォトブースの設置などのご提供もいただいております。特に音楽とナレーションの演出がすばらしかったお祝いの花火につきましては、多くの成人の方から「感動した」などのコメントを寄せられているところでございます。

新成人に対しますウェブアンケートを実施いたしまして、回答総数、今のところ300でございますが、その8割を超える方が、来年以降もハウステンボスでの開催を希望するという結果が出ておまして、この結果に沿った形で来年度も式典の開催ができればと考えているところでございます。

以上でございます。

【松野教育長職務代理者】

今、ご報告がありましたけども、8割方、来年度以降もという意見もあったということですけど、委員の皆様から成人式典に関するご意見とかご質問とか、何かあったらお願いいたします。

古賀委員さん、お願いします。

【古賀委員】

我が子も参加させていただきましてありがとうございました。すばらしい式典でした。ありがとうございました。

それで、保護者側でテンボスの中のほうはブースをたくさん設置してあって、とてもにぎわっていたのでよかったと思います。

ただ、式場に入るところにバリケードをされていて、回らないと行き交うことができなかつたんですけど、そこを参加者が上って入ってきたりとか、外に動かして出たりとかしていました。保護者の人はここから入れないようにしていたので、ゲート越しで保護者の人とお子さんと話したりされていて、何でそこにゲートがあるのかがよく分からなくて。

そのゲートの先は、一般の方の自転車とかテンボス内のタクシーとかが通る場所になっていて、「通ります。危ないです。どけてください」って一回一回言われて通されてたんですけど、ここは通行止めになればいいのになと思ったんですね。そこはハウステンボスさんとの協議にもよると思うんですけど。

馬がいるところ、観覧車のところから、出国ゲートに行く道も一般の方も通られてい

て、タクシーとか4人乗りの自転車とかも通っている中に、新成人の子たちが群がっている場所があるんですね、橋のところ。スポット的にも写真も撮りやすいし、映えるし、橋の上だし。そこに一番人がいるのに、そこをタクシーとか自転車が通るので結構危なくて、一般のお客さんも「すみません」みたいな感じで通られていたので、そこを通行止めにしてしまって、タクシーとか自転車はこっちってしたほうがいいと思いました。けがとかはなかったと思うんですけど、何か事故があったら大変だなと思って見ていました。

お天気がよかったんで、中に入らず外でという新成人もいっぱいいらしたと思うんですけど、入るとこれがもらえるみたいな何かあればもっと多く式典に参加してもらえんじゃないかなと思いました。入場口での受付だったので、テンボスに入っちゃうと式典はいいかなみたいになっているところがあったので。実行委員の子たちもいるので、会場の中に一步入るとボールペンがもらえるとか、そういうのがあると、せっかくのいい式典なので、もっと参加してもらえのかなとも思いました。それともう一つ、要は成人式典に参加するんだけど、住所は佐世保市外に出てて、でも子どもは生まれも育ちも佐世保なので佐世保の式典に参加するというご家族が、市外なので入場料が普通にかかっちゃうんですよね。それで中には入らないという保護者さんもいたので、成人式典に参加するお子様の保護者の方は佐世保市民の半額と同じようにしてもらえると、市外に住まれているご家族の方も一緒にテンボスの中に入れたのかなと思いました。

それと、駐車場に入って、子どもたちを降ろして帰りますというレーンと、一般の人が入る駐車場のレーンが一緒に、そこがちょっと詰まっていた、警備員の人が「降ろすときはあそこで降ろしてください」って一々説明をされてたので、そこを事前にお知らせしておくスムーズなのかなと思いました。それでレーンも分けてもらったりすると、スタートするまでの時間だと思うんですけど、一般の方にご迷惑がかからないんじゃないかなと思いました。

私、事前にハウステンボスさんに電話して聞いたら、電話して聞いたところと、実際ここで降ろしてくださいという場所が違ったんですよね。入国の大型バスがとまるバス停で降ろしていいですよって聞いてたんですけど、実際はそのもっと手前で降ろしてくださいということだったので、そこがハウステンボスさんの認識と運営側というか、聞いてた分と実際案内している人と違っていたので、そこも合わせてもらいたいです。

問合せも、問合せ先を一本化してもらえると、保護者の人も安心されるのかなと思いました。

でも、すごくすてきな一日でした。ありがとうございました。

【松野教育長職務代理者】

武尾課長。

【武尾社会教育課長】

ご指摘ありがとうございます。前回からハウステンボスのほうでさせていただいてお

りまして、そのときの課題になっていたことが、まだ引き続き少し課題に残っているのかなと思っています。

まず最初にありました人の通行、往來の関係ですが、前回も車、バスが通れないとかがありまして、なるべくオペレーションで人を動かすようにしようかなという話はしていたんですけども、皆さんが集まってしまってというところがございまして。そこら辺は誘導も含めてハウステンボスさんのほうとまた協議しながら、誘導のやり方とかを変えていきたいと思っています。

あと、入場特典のご意見につきましては、やっぱりアンケートの中にもありました。

アンケートで記念品の項目があったんですが、もらっても困るようなというか、安価なものでもらっても困るねというご意見もあったりとか。中に入って、例えば抽せん会があるとか。中に入って抽せん券をもらって、中で抽せん会があつて、そこに入った子たちは当たるよとか、そういった提案も出ていました。ですから、そこら辺は次回の検討会のメンバーと協議しながら工夫できたらなと思っています。

あと三つ目の式典に参加する市外の子たちの親、市外に住んでいらっしゃる方の保護者の方々の入場については、これはハウステンボスさんのほうの入場料の関係がございまして、こちらについてはハウステンボスさんのほうと協議をさせていただきたいと思っています。

四つ目の駐車場を一般と分けるのか、そこら辺もハウステンボスさんのほうとのオペレーションの協議をしっかりとしたいと思います。

前は乗降をして、車を待つ方、式典が終わって帰ってくる子たちを待つ保護者の方であつたりとか送迎の方々がコンビニの駐車場に入れたりとか、道路にとまったりとかということで、非常に警察の方とか関係者の方にご迷惑をかけました。

今回は乗降場所があつて、待つ場所をハウステンボスのほうに設定してもらいました。それが大型バスのとまるところで、待つ間はそこにとめてくださいというふうなご案内、オペレーションの予定だったんですが、そこがちょっと錯綜して、降ろすところと滞留するところ、待つところの説明が良くなかったのかなと思っていますので、そこもテンボスのほうと協議してやっていきたいと思っています。

あと、最後にいただきました問合せ先の一本化については、これは早急に、改定したいと思っています。

以上でございます。

【松野教育長職務代理者】

今、ご説明ありましたけど、よろしいですか。

【古賀委員】

1個だけいいですか。

【松野教育長職務代理者】

どうぞ。

【古賀委員】

駐車場は待つときは、テンボスさんに確認したら「そのまま待たれる場合は通常の一般駐車場にとめてください」って言われました。

【松野教育長職務代理人】

基本的には駐車場に関しては、長くおられる分については、送迎ではなくて利用される方については、もう駐車場のほうに行くようにしていかないと。やっぱり今後ともハウステンボスさんのほうと色々な形でご協力をいただきながらしていかないと、来年以降の開催というのがまた微妙になってくることもあるかもしれませんので、そういった点ではきちんと、ある面では線引きをした形で対応できればということですね。

そんな形でよろしいでしょうかね。

【古賀委員】

一部アルカスがいいという人もいました。

【松野教育長職務代理人】

社会教育課長。

【武尾社会教育課長】

アンケートの中でも、そのままアルカスがよかったという方も18%ぐらいいらっしゃいます。

【萩原委員】

アルカスは近いからね。

【松野教育長職務代理人】

ほかにございませんか。

中村委員さん。

【中村委員】

18%もアルカスがよかったという方がいらっしゃったということですけど、私は昔の印象で、荒れてたとかそういうのを聞いたときには、ハウステンボスはすごく皆さんがよそ行きになって、ちゃんとお利口さんにしてもらいやすい、すばらしい場所じゃないかなと感じました。

古賀委員さんのお嬢さんが式典におられて、お嬢さんたち3人来られてましたけど、この式典はすばらしいんだなと感じた次第です。

私の知り合いから一ついい話を聞いたんですけど、その人は佐世保に住んで、佐々の会社に通っている男性なんです、新成人がですね。お母さんから話を聞いたんですが、最初に行かないつもりだったけど、お正月ぐらいになって、友達みんなの話を聞いてやっぱり行きたくなったと。それで、もう申込み締切り過ぎてたけど、社会教育課に電話されているんですね。そしたら、とても親切に対応してもらって、郵送で書類を送ってもらったということでした。本人もお母さんも、市役所で親切な対応をもらったということで感謝されていました。当日、私も園内で見かけて会釈したぐらいだったんですが、後から電話で話を聞きまして非常に喜んでいました。

「実際、式典に入ったの？」って聞いたら、外で幼稚園の時代の同級生とか、小学校時代の同級生とか、中学校、高校時代の同級生にそれぞれハウステンボスの園内で会ったので、そこでもう同窓会みたいに盛り上がり、気がついたら式典には入ってなかったということだったんですけど。ハウステンボス内で同窓会状態を楽しんだみたいで、何より佐世保市に対する印象がすごくよくなっていて、ありがたい話だったなと感じました。

あと、最後まで式典にいてもらいたいというのは、先ほどの最後に抽せん会をすることかですね。イベントの実行委員とかをやっていますが、今の成人式はアトラクションが最初あって、式典が後なんですけど、大体盛り上がるものを後ろに持ってきたほうが皆さん最後までいる傾向があると思います。アトラクションの後、次の式典準備をしている間に帰っていくのはもったいないなと思いますので、逆かなと思ったりしてます。それは皆さんが一生懸命検討されているんでしょうけど、最初に式典があって、アトラクションは後のほうがより最後まで途中で帰らずにいてくれるのかなと。さらに最後に抽せん会。もうたくさん予算要らないと思うんですね。二つか三つ豪華な賞品があれば、みんなが欲しいのがあれば、最後まで残るんじゃないかなという感じがいたしました。

でも、素晴らしい対応だったのでよかったなと感謝しています。お疲れさまでした。

【松野教育長職務代理者】

市の対応も素晴らしいということで、よかったですね。どんどんいい方向へ回っていけば今後も楽しみになるかと思えます。抽せん会も含めまして、また実行委員会等でご検討いただくようによろしく願います。

では以上で、②の式典の報告を終わります。

次は3番目ですね、S a s e b o E x p oの開催について、社会教育課、願います。

社会教育課長。

(6) S a s e b o E x p oの開催について

【武尾社会教育課長】

それでは、報告事項の③でございます。ページは39ページをお開きください。

佐世保市のリーディングプロジェクトであります「英語が話せる街佐世保」の事業の一つであります第7回のS a s e b o E x p oを、来月2月4日土曜日13時から、まちなかコミュニティセンターにて、日本人と外国人の方の友好と親睦を深め、気軽にコミュニケーションを図ることを目的として開催いたします。

今回は、世界各国と日本のお祭り、踊り、遊びの文化を外国の方と一緒に体験して、英語でのコミュニケーションを楽しむ内容となっております。メキシカンダンスやK-P O Pのダンスなど他国文化、佐世保独楽や福笑い、豆まきなどの日本文化を外国人と日本人の各40名、合計80名が英語でコミュニケーションを取りながら体験する企画となっております。

なお、今回の運営につきましては、S a s e b o E x p oのチームを中心に、佐世保工業高等専門学校生徒さんやガールスカウトのメンバーの方の皆様にサポートを受けて実施する予定にしております。

以上でございます。

【松野教育長職務代理者】

第7回S a s e b o E x p oの開催ということでご案内がありましたけども、ご質問等ございますでしょうか。特にありませんか。

【全委員】

ありません。

【松野教育長職務代理者】

そしたら、2月4日ということで、ご都合がつかれたらよろしく願いいたします。

それでは続きまして、第71回小柳賞佐世保シティロードレース大会についてお願いいたします。

スポーツ振興課長。

(7) 第71回小柳賞佐世保シティロードレース大会について（終了報告）

【田中スポーツ振興課長】

それでは、資料は40ページをお開きください。

報告事項の4番目といたしまして、第71回小柳賞佐世保シティロードレース大会についての終了報告をさせていただきます。

報告に入る前にちょっと訂正がございます。項目番号10番の結果ですが、項目番号が1項後ろにずれておりまして、番号が9番となります。9番、結果、それから41ページをお開きいただきまして、11番、感想・反省につきましてが10番となります。申し訳ございません。修正をよろしく願いいたします。

それでは40ページに戻りまして、説明に入らせていただきます。

主催は小柳賞佐世保シティロードレース大会実行委員会ということで、佐世保市教育委員会とそれから陸上競技協会と協働いたしまして進めてまいりました。

期日としましては5番のところ、令和5年1月8日、日曜日ということで行っております。会場は、佐世保市総合グラウンド陸上競技場及びその周辺ということで、参加者数につきましては1,327人としておりますが、ファミリーの部は2人1組でカウントしておりますので、ここは人数とそれから組数の合計人数というところでの記載になります。1,327人・組の申込みがありまして、実際完走された人数、それから組数の合計が1,144となっております。

日程につきましては、そこに記載のとおり順次進めておりまして、各部門のスタートもほぼこの時間どおりに進められることができました。ほぼほぼ午前中で競技のほうも終了することができました。

詳細の結果につきまして、9番の結果のところ、40ページから41ページに一覧表を記載しております。申込みがあった方の大体7割が無事完走されていらっしゃるということで、実際棄権者が出たということではなくて、当日までにインフルエンザとかコロナにかかって欠席をされたという方がほとんどで、棄権はございませんでした。

それから、10番の感想・反省のところですがけれども、おおむね大会従事者のほうに聞きましても、それほど大きな混乱等もなく、無事3年ぶりにやれたということで、大きな自信になったかと思えます。

ただ、実際ロードレースを走られた方にアンケートを取りましたところ、1キロごとに距離表示をしているんですけども、ちょっとそれが見にくい箇所、地点があって、コースがきちんと本当にこのコースかというのがちょっと不安になったというふうな反省材料もいただきましたので、そのところは今後改善に向けてやっていきたいと思っております。

また、今後、相浦警察署、それから陸上競技協会のほうとも反省点の確認をさせていただきまして、次回につなげていきたいと考えております。

スポーツ振興課からは以上になります。

【松野教育長職務代理者】

今ご説明いただきましたけども、シティロードレース大会につきまして、ご質問とかあるいはご意見等があったらお願いいたします。

この協会の方々もこの大会をやれたことを非常に喜んでおられましたし、天気もよかったですし、本当いい大会だったなと思えます。

何かございませんか。

【萩原委員】

ファミリーというのは2人で1組なんですか。

【松野教育長職務代理者】

スポーツ振興課長。

【田中スポーツ振興課長】

はい、そうです。ファミリーの部は2人1組で、小学2年生から年少の方々とその保護者と一緒に走ります。

【萩原委員】

そうなんですね。お天気もとてもよくて、久しぶりの大会で皆さん大変だったんだろうなと思いますけど、学生さんもたくさんで、本当に一生懸命してくださって、いい大会になったんじゃないかなと思います。大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。

【松野教育長職務代理者】

他ございませんか。

【中村委員】

私も全く初めてだったんですけども、すごくスムーズな進行というか、設営が緻密に練られているんだなという感じを受けました。本当にお疲れさまでした。

【松野教育長職務代理者】

それでは、小柳ロードレース大会につきましての報告は終了します。

それでは、⑤卒業式における教育委員会の対応について、お願いいたします。

学校教育課長。

（8）卒業式における教育委員会の対応について

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

報告事項⑤卒業式における教育委員会の対応についてご報告いたします。当日配付資料①をご準備ください。

まず、昨年度の定例教育委員会におきまして、教育委員会の卒業式の対応について丁寧にご協議、また決定いただきましてありがとうございました。決定していただきましたことを基に、今年度も卒業式の告示についてご報告いたします。

まず資料の1ページですけども、右下をご覧ください。卒業式の日程についてです。

市立中学校及び義務教育学校、3月14日火曜日が卒業式、また小学校においては3月16日木曜日、また市立の幼稚園、白南風幼稚園ですけども、3月17日金曜日の卒業式の予定となっております。また、卒園式の予定となっております。

教育委員会の告示につきましては実施する、また、教育委員会及び事務局は各校の卒業式に出席し、告示を壇上で読み上げるということで対応しております。そのことを基

に、まず市長、また副市長については来賓ということで祝辞を述べていただきます。また、告示については教育委員の皆様、また事務局について、各学校への出席の一覧表を出しております。

2枚目、2ページ目になりますけれども、これは参考としてということで昨年度もおつけしましたけれども、各市町の状況です。これについては変更もあるかもしれませんが参考として出しております。

ただ、2番の佐世保市について、記載が紛らわしく申し訳ございません。「未定」ということで、告示の実施とか教育委員会の出席を書いておりますけれども、これについては、先ほどお話ししましたように、告示については実施、また、教育委員会事務局は出席ということで対応しますけれども、新型コロナウイルス、またインフルエンザ等の流行の状況によって、最終的にめどとしては2月の教育委員会と考えておりますけれども、出席をするかどうかのご判断をいただくということで未定とさせていただいております。

以上、ご報告ですけれども、それぞれの委員の皆様には、別途各校の卒業式の式次、内容等、またご案内等をお送りしますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

【松野教育長職務代理者】

ただいま当日配付資料の卒業式における教育委員会の対応ということでご説明いただきましたけれども、何かご質問等はございませんか。

お願いします。

【古賀委員】

今年は登壇するんですか。

【松野教育長職務代理者】

学校教育課長。

【栗林学校教育部次長兼学校教育課長】

教育委員会実施、また壇上で告示を述べていただくということで計画しております。

【松野教育長職務代理者】

一応、昨年度の協議に基づきという形で、壇上に上がって読むという形でのご提案ということになります。よろしく願いします。

【古賀委員】

はい、分かりました。

【萩原委員】

するかどうかは2月に分かるんですか。もう決定なんですか。

【松野教育長職務代理者】

学校教育部長。

【陣内学校教育部長】

昨年度、ちょうどコロナ禍もありまして、もう一度しっかりと見直したらどうかということで、他市の状況とかもずっとデータ見せていただきながら検討していただいて、昨年度、佐世保市教育委員会としては出席し、登壇の上で告示を子どもたちに申し上げるということで基本的な方針をつくった上で、昨年度3月にコロナがまた拡大しましたので、基本方針はそれで決定していたものの、コロナの状況に鑑みて今年度は中止しますという形で整理しておりました。

今年度も同じように、基本的には参加ですが、もし万が一、今後拡大した場合は変更がありますということでございます。

【萩原委員】

それが2月ということですね。

【陣内学校教育部長】

はい。

【松野教育長職務代理者】

よろしいでしょうか。

【古賀委員】

その告示は前もってお渡しいただける感じですかね。

【松野教育長職務代理者】

学校教育部長。

【陣内学校教育部長】

委員の皆様にも出席いただく学校の開始時間、開始が基本は10時ですけども学校によって少し異なるものですから、そういった詳細の各校ごとのご案内、それと告示ですね、これを添えてお送りしますので、どうぞよろしく申し上げます。

【松野教育長職務代理者】

よろしいでしょうか。

【古賀委員】

分かりました。ありがとうございます。

【松野教育長職務代理者】

そういうことで、基本的には2月にはっきりしたことが分かります。
学校教育部長。

【陣内学校教育部長】

2月の教育委員会ぐらいが最終の判断時期かなと思っておりますけど、そのことについてはまたご相談させていただきます。

【松野教育長職務代理者】

よろしく願いいたします。
では、卒業式に関しては終わります。
6番目、あすなろ教室の閉級式の開催についてお願いします。
青少年教育センター所長。

(9) 令和4年度あすなろ教室（学校適応指導教室）閉級式の開催について

【川口青少年教育センター所長】

青少年教育センター所長です。

ページは42ページ、報告⑥でございます。令和4年度あすなろ教室（学校適応指導教室）閉級式実施要項（案）ということでございます。

目的につきましては、あすなろ教室1年間の節目として、通級児童生徒一人一人が相互の成長を認め、自信をつける機会とする。また、卒業や進級に向けて通級児童生徒が気持ちを新たに、卒業証書授与式への参加や途中登校につなげる契機とするとしております。

2番、日時につきましては、令和5年2月14日火曜日、10時から10時35分ということにしております。閉級式終了後、通級生・保護者・学校関係者の面談、その後に運営委員の皆様には第2回運営委員会に参加していただきたいと思っております。最終は11時45分終了と計画しております。

場所につきましては、佐世保市青少年教育センター3階のあすなろ教室でございます。
日程については、こちらに示してあるとおりでございます。

5番、式次第につきましてはこちらに示してありますが、本日不在であります教育長には挨拶をしていただきたいと思いますので、後ほど運営方についてお送りしたいと思っております。

6番、参加者につきましては、通級児童生徒及び保護者、そして今日来ていただきました教育委員の皆様、専門相談員2名、そして運営委員、教育長、そして陣内部長をは

じめとしました運営委員の皆様をお願いしたいと思っております。

会場図については、この後、送付等をしたいと思っております。

その他につきましては、控室等を用意しておりますのでご覧いただき、来所いただければと思っております。

正式文書につきましては改めて配付させていただきますので、よろしく申し上げます。

なお、コロナの関係でこの2年間中止にしておりましたので、3年ぶりの開催ということになっております。コロナ等に関して中止になる可能性もございますので、その節はまた改めてご連絡をしたいと思っております。

報告は以上です。

【松野教育長職務代理者】

ただいま閉級式のご案内がありましたけども、ご質問ございませんでしょうか。お願いします。

【中村委員】

私たちが参加しているのは閉級式の部分だけでよろしいんですか。この面談というところはもう。日程的なことの質問ですけど。

【松野教育長職務代理者】

所長。

【川口青少年教育センター所長】

面談につきましては当センターの担当職員と学校関係者となっております。よろしくお願いたします。

【中村委員】

では、10時35分まで予定をしておけばよろしいということですか。

【川口青少年教育センター所長】

そうでございます。

【中村委員】

かしこまりました。

【松野教育長職務代理者】

ほかにご質問ございませんか。

今のところ、委員の皆様方はご参加ということで、ご出席でよろしいでしょうか。

【中村委員】

出席します。

【松野教育長職務代理者】

委員は出席ということでお願いしたいと思います。

以上で6番目を終わります。

報告事項1番から6番まで終わりました。

その他の件で、何か委員の皆様からございませんでしょうか。

【全委員】

ありません。

【松野教育長職務代理者】

それでは、以上で報告事項、その他まで終わりました。

特に質問等ないようでしたら終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【全委員】

はい。

【松野教育長職務代理者】

以上をもちまして、1月の定例教育委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

その後、次回開催予定日を確認し、終了となった。

----- 了 -----